

評価シート4（人の環づくり物語）

環 1	人の環をつくるための情報が集う場をつくる
	■エコネット（関連情報集約のためのネットワーク）の設置 ・インターネットを活用し、情報と連絡体制の共有、活性化を図る ・環境を軸とした市民やグループなどのネットワークの核とする ・滝川の環境に関する情報を網羅する

環 2	体験を通じて学ぶ現場学習の推進
	■環境学習リーダーを核に環境に関心を持つ市民の環を広げる ・民間との連携で様々な体験を通じて環境学習リーダーの育成を図る ・環境学習リーダー同士の交流、発表機会等の創出 ・外部講師や地元の人材を積極的に活用した講座等の実施

	■環境学習の多様な展開により、環境意識を向上させる ・地域、学校、職場、市民グループの環境学習への対応 →地域の人材や事業所のエキスパート等を活用した講師派遣のしくみづくり ・学校教育プログラムとの連携 ・民間団体、事業所等のイベント等との連携による学習提供機会の拡大
--	---

環 3	人々の交流が「人の環」を形成し、物語を次のステージに押し上げる
	■市民・事業者・行政の環を形成する ・情報を幅広く市民が共有し、参加の機会を広げる環境市民大会の開催

たきかわ「環のまち」物語は、次のステージに引き継がれる・・・

登場人物の役割			これまでの取組及び 今後の実施予定の取組【斜め字】	実施 状況
市民（団体を含む）	事業者	行政		
・エコネットへの参加・利用	・エコネットへの参加・利用	・エコネットの構築・運営	・たきかわエコネットの運用開始（H23～）	
↓自分たちの情報を登録する	↓自分たちの情報を登録する	↓情報の集約・仲介のしくみの整備		
↓自分たちの欲しい情報を探す	↓自分たちの欲しい情報を探す	↓提供サービス内容の検討		
↓連携や協力を呼びかける	↓連携や協力を呼びかける	↓たきかわエコネットの構築・運営 一人の環のベースづくりのサポート		
↓連携や協力の求めに応じる	↓連携や協力の求めに応じる			
エコネットを滝川の環境情報の集積の場として活用することで、人や団体、事業者等の相互連携を促す				

・環境学習リーダー育成プログラムに参加	・環境学習リーダー育成プログラムに協力	・環境学習リーダー育成プログラム作成	・環境学習リーダー養成講座の開催（H18～）	
↓プログラムに参加する	↓現場視察対応や情報提供などで参画	↓プログラムの構築		
↓環境に興味を持ち、積極的に学び始める	↓自社の取組等をPR	↓団体や事業者等との連携構築による内容工夫		
↓周りの人も一緒にみんなで環境に興味をもつ	●市民との接点の拡大	↓環境学習リーダーの活動の場の創出		
●環境を軸とした人の環の創出		●核となる人材の育成		
環境学習リーダーの育成を通じて人材の核づくりを行う				

・団体（個人）の得意分野を活かした貢献活動	・企業の得意分野を活かした貢献活動	・民間の人材等の活用システムの構築	・たきかわエコネットの運用開始（H23～）	
↓団体（個人）として講師リストに登録	↓現場視察対応や情報提供などで参画	↓団体や事業者からの情報収集		
↓団体（個人）は講師として出動	↓環境イベントなどを行政と連携して開催	↓相互連携による内容の充実		
	↓環境貢献活動などの市民や行政と連携			
学びの場を増やし、知識や経験、情報を共有するための機会を増やす				

●協働で環境市民大会の企画・準備・運営	・環境市民大会の準備・運営に協力	●協働で環境市民大会の企画・準備・運営	・たきかわエコネットを活かしたイベントづくり（H23～）	
↓	↓	↓		
個人・団体・事業者等が互いに意見を交換しながら、また新たな展開をめざし、次のステップへ				

【実施状況欄】

A: 十分な取組が行われている B: 取組が行われているものの、今後の推進が望まれる C: 取組が行われているが、今後、方向性を変えるなど事業の再検討が必要 D: 取組が進んでおらず、検討が必要